

# 生涯学習センター の基本構想 がまとまりました



町では、昭和47年に建設された「幌延町公民館」(宮園町1番地)が築36年を経過しており、老朽化や耐震構造の問題、住民ニーズの変化といったことから、建替えを計画しています。

現在の公民館横に日本原子力研究開発機構が建設を計画している「国際交流施設(仮称)」は、ホールを中心とした施設となり、国内外の諸会議のほか、広く町民が交流する施設として活用することが検討されています。このため、この施設との相互補完を視野に入れた施設建設を考えており、このほど基本構想がまとまりましたのでお知らせします。

## 施設の概要

- ▼建設場所 幌延町宮園町1番地3(現在の公民館の場所)
- ▼建設物 幌延町生涯学

- ▼建設年次 平成22年度  
〜平成23年度
- ▼建物構造 鉄骨造又は鉄筋コンクリート造平屋建
- ▼建物規模 800㎡程度

## 施設の基本的な考え

施設を目指すイメージは、『町民がふれあい、交流し、学び、子育て支援を進める機能』をもった施設です。

- ①生涯学習の場 町民の多様な学習機会、情報の提供の場
- ②地域文化創造の場 地域の文化活動を推進し、新たな地域文化の創造の場
- ③交流の場 各種交流を通し町民が集い、ふれあい、連帯意識を高めていく場
- ④子育て支援の場 幼児期からの読書に

## 施設機能の概要

施設の基本な考えを実現するため、施設機能は、国際交流施設のホール機能や研修室機能、ロビー空間などを有効利用させていただき、それ以外の機能を持たせることとしました。

- 国際交流施設
  - ホール機能 講演会、舞台鑑賞、学習成果発表の場とし、可動イスと移動イスあわせて240席です。
  - 予備室・研修室機能 各種団体、グループの集会、打合せ会議の場となります。
  - ロビー(ホワイエ)空間